

ながとの歴史と文化財

No.46

長門市教育委員会
生涯学習スポーツ振興課
文化財保護室
☎ 23-1264

正明市の歴史点描

この長門地域に大津郡家(政務の役所)が設置されたのは8世紀初頭の頃で、4〜5匹の伝馬が郡家連絡として配置、官道も敷設されたが間もなく廃止。平安時代後期になると、この統一な交通体系が崩壊し、自然地形に依存した路筋



長門市駅～正明市方面を望む

で交通は難渋であった。中世後期の有力守護大名・大内氏時代には山口を拠点に道路網が整備されたが、山陰も石見から山口經由で山陽道へ、内陸部は肥中街道(豊北肥中)山口)を整備。この街道は大内氏の対外国交易の動脈として重要視された。毛利藩時代になり、萩を中心に赤間関街道が開け、萩と深川、北道筋として俵山と西市へ。一方、北浦道筋で古市と阿川へ、瀬川が交通の要衝となってくる。前大津の勘場(郡役所)が三隅豊原に設置されたのが宝永年中(二七〇二年)で深川に移されたのは寛延年中(二七五〇年頃)である。御礼場となり、市も

立つようになり地名も「正明ノ市」と名乗ることとなった。さて、時代が移り明治・大正となり大津郡役所をはじめ各機能が正明市に整備されていく中で、美祢線が大正13年3月開通、続き山陰線が昭和3年12月に開通、ガソリンカーが運搬されている。このように鉄道の交差する正明市に機関区も設置され「正明市駅」が営業を開始すると人の往来も増大し、ここを中心に商店街が形成され繁栄することになる。特に顕著だったのは、終戦直後の昭和20年9月から始まった仙崎港の復興引揚げ、朝鮮帰国の正明市駅の大混雑である。当初1年間で海外からの引揚者約41万人と朝鮮帰国者が全国から約34万人集結、正明市駅周辺から仙崎港まで人で埋まる状態であったという。ただし、これらは戦後の一時期の現象であった。その後の高度経済成長期の昭和41年〜50年前期頃まで、正明市は発展の一途をたどったが、その後は鉄道・交通機関の合理化や、地元経済界の沈滞化により現状維持が困難さを増す中、時代は振り子のごとく移行していくのである。

地デジ放送視聴のための支援について(低所得世帯対象)

総務省では、経済的な理由で地デジ(地上デジタル)放送をまだ視聴できない低所得の世帯に対して、支援を行っています。対象世帯や支援内容は次のとおりです。

- NHK放送受信料が全額免除の世帯への支援
(支援の対象) まだ地デジ放送に対応できず、①生活保護などの公的扶助を受けている世帯、②障がい者がいる世帯で、世帯全員が市民税非課税の世帯、③社会福祉施設に入所している世帯のいずれかに該当し、NHK放送受信料が全額免除の世帯が対象です。(支援の内容) 簡易チューナー1台を無償給付し、訪問してチューナーの設置を行います。アンテナ改修等が必要な場合は無償で工事を行います。
- 市民税非課税世帯への支援
(支援の対象) まだ地デジ放送に対応できず、「世帯全員が市民税非課税の措置を受けている世帯」が対象です(NHKとの放送受信契約が必要です)(支援の内容) 簡易チューナー1台を無償給付し、設置方法・操作方法を電話でサポートします。(訪問設置、アンテナ改修等はいりません)
- 申込方法
申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付して総務省地デジチューナー支援実施センターへ送付してください。申込書はインターネット・電話等で同センターからお取り寄せください。市役所本庁・各支所・各出張所にも申込書があります。
- 問い合わせ
支援制度について
総務省地デジチューナー支援実施センター
・NHK受信料全額免除世帯への支援 TEL 0570-033840
・市民税非課税世帯への支援 TEL 0570-023724
NHK放送受信に関すること NHKふれあいセンター
・受信料全額免除について TEL 0570-000588
・放送受信契約について TEL 0570-077077

図書館だより
図書館へ行こう!
Let's Go To the Library!

長門市立図書館 TEL 26-5123
ゆや分館 TEL 33-0051
http://www.lib-nagato.jp/
e-mail lib-nagato@hotmail.com

-3月の休館日-
本館 7(月)・14(月)・21(月)・22(火)・28(月)
ゆや分館 7(月)・14(月)・21(月)・22(火)・28(月)

3月21日・22日は本館・分館とも休館
3月21日(月)は春分の日のため、そして翌22日(火)も振替休館のため、本館・分館とも休館します。
転出される方へお願い
図書館利用カードは、転出されると

アニメ上映会(視聴覚室・入場無料)

3/5(土) 13:30~
「スプーンおばさん⑨」(60分)

3/26(土) 13:30~
「くるみ割り人形」(94分)

定例行事

- 紙芝居の会(展示室)
3/5(土)・19(土) 15:00~
- おはなしポケット(展示室)
3/12(土) 15:00~
- 絵本を楽しむ会(展示室)
3/17(木) 10:30~
- たまごの会(展示室)
3/25(金) 10:30~
- おはなしの会(展示室)
3/26(土) 15:00~
- 長門読書会(研修室)
3/26(土) 13:30~
- よみっこくらぶ(ゆや分館)
3/12(土)・26(土) 15:00~

移動図書館車
ぐるブック号運行中!

Aコース 3/3(木)・17(木)
Bコース 3/9(水)・23(水)
Cコース 3/11(金)・25(金)

今月のオススメ本

『無縁社会』
NHK「無縁社会プロジェクト」取材班/著
文藝春秋/出版
孤独に逝き、遺体の引き取り手もない「無縁死」。年間3万2千人に上る人々が、なぜその様な最期を迎えなければならなかったのか。
それぞれの人生を辿り、その奇跡を記録したノンフィクション作品。「無縁死」が誰にでも起こりうる現代社会の実情を浮き彫りにする。

使用できなくなりません。異動等で転出される方の中で、利用カードをお持ちの方は図書館へご返却下さい。

みずびとクインがと開催

今回は太田治子さん(作家)をゲストに迎えてトークショーを開催します。
日時 3月6日(日) 13:30~
場所 長門市立図書館2階視聴覚室
定員 先着80名※事前申込みが必要となります
参加費 無料※託児はありません
申し込み先 金子みすゞ顕彰会
TEL 26-4712

【太田治子さんプロフィール】
神奈川県生まれ。明治学院大学英文科卒業。1976年〜1979年、NHKテレビ『日曜美術館』の司会アシスタントを務める。1986年には、

『夕映えの記』(中央公論社刊)で第1回坪田譲治文学賞を受賞。主な著作に、『母の万年筆』(朝日新聞社刊)、『石の花 林芙美子の真実』(筑摩書房)などがある。

☆新着案内☆

(本館) 「エルニーニョ」中島京子、「烙印」天野節子、「知識ゼロからの戦国の姫君入門」小和田哲男、「帝国の落日(上・下)」ジャン・モリス、「やさしい着物リフォーム」渋谷容子、「草木染め大全」山口直樹 ほか
(ゆや分館) 「99年の愛」橋田壽賀子、「もしも下北沢」よしもとばなな、「撃てない警官」安東能明、「この国を出よ」柳井正、「箸しらず」浦谷兵剛、「自分を遺す本」瀬川陣市、「ワニあなほこほる」石井聖岳 ほか

船舶海難・人身事故発生状況
仙崎海上保安部管内(長門市)

	船舶海難		人身事故	
	隻数	行方不明者	人数	行方不明者
1月	0	0	0	0
平成23年計	0	0	0	0
22年同時期	3	0	0	0

ライフジャケットを常時着用しよう!
携帯電話など連絡手段を確保しよう!
海のもしものは「118番」へ!

春の嵐に注意を!
3月に入ってだんだん暖かくなり、海へ出る機会も増えてきますが、春先は、天気が変わりやすく、海上模様も急変し、短時間のうちに時化することがありますので注意してください。特に、ミニボートを使用される場合は、機関の馬力が小さいため、荒天時には思うように航行できません。
常に最新の気象情報を把握し、海が荒れそうな兆候を認めたら、早めに帰港するか安全なところに避難して事故防止に努めましょう!

愛します! 守ります! 長門の海!

118

仙崎海上保安部
山口県長門市仙崎1026-2
☎ 26-0240

仙崎海上保安部ホームページ
http://www.kaiho.mlit.go.jp/
07kanku/senzaki/
senzaki-kotsu@kaiho.mlit.go.jp